

いっく うっく

厳し美しいの里



だより



発行者：厳し美しいの里協議会
(会長 小岩次男)
(事務局)

〒021-0101

一関市厳美町字沖野々116-6

一関市厳美市民センター内 鈴木

TEL29-2205 FAX29-2251

genbicc.jp



令和6年7月1日発行第22号

令和6年度厳し美しいの里協議会 総会が開催されました

5月29日(水) 厳美市民センターにおいて、令和6年度の総会を開催しました。

総会には代議員53名中41名(うち委任状提出13名)にご出席いただき、令和5年度の事業報告、決算報告並びに、令和6年度の役員改選、事業計画、収支予算について承認をいただきました。令和6年度の役員と事業計画は次の通りです。

<令和6年度事業計画>

スローガン	事業内容
後世へ語り継ぐ 厳美の震災	・岩手宮城内陸地震、須川岳噴火等厳美の災害伝承の取り組み 山谷分館震災資料展示室の活用、震災、防災学習の開催
地域で支えあう厳美	・厳美「ひかりの森」事業の共催 ・厳し美しいの里フェスティバル開催 ・山谷分館及び達古袋分館の利活用
明るく楽しい厳美	・レク用品の貸出し ・男女共同参画講習会
地域の宝で かがやく厳美	・むかさり行列 ・ほうきづくり ・門松づくり ・小正月行事 ・郷土料理等の継承活動

<令和6年度役員>

役職	氏名	団体名
会長	小岩次男	厳美地区区長会連絡協議会会長(達古袋1区)
副会長	佐藤昌悦	厳美地区福祉活動推進協議会会長(厳美7区)
副会長	千條幸男	厳美地区区長会連絡協議会副会長(厳美11区)
監事	阿部和紀	一関地域防犯協会厳美支部(厳美13区)
監事	三浦善昭	厳美地区区長会連絡協議会監事(達古袋4区)

今年度も、地域の皆様のご協力をいただきながら、より良い厳美となるよう活動してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。



第2回地域づくり事業、第1回青少年事業合同 「防災学習」&「謎解きゲーム」開催

6月8日(土)に、小学生8名、保護者2名、民生児童委員2名にご参加いただき、「防災学習」と「謎解きゲーム」を開催しました。

「防災学習」では、少ない水で調理できるパッククッキングや、外出先で災害が発生した時に役立つ防災ポーチ、洗い物ができない場合の紙食器づくりなどを体験しました。

また、火を使わない加熱調理器、ソーラー充電器などの最新防災グッズなどに触れることもできました。

また、「謎解きゲーム」では、謎を解くことで岩手宮城内陸地震についての知識が身に付き、最終的に「自分の命」「あなたの命」が大切であると学びました。

今回は、岩手宮城内陸地震震災資料展示室がある山谷分館で開催しました。岩手宮城内陸地震の教訓を忘れることのないよう、後世へと伝える活動を今後も続けていきたいと思っております。



パッククッキング



防災ポーチづくり

謎解きゲーム



【旧鈴木家 端午の節句】

厳美市民センターに併設されている旧鈴木家に、人生大学「文化伝承教室」の皆さんにより、旧暦の5月6日(R6.6.11)に、端午の節句に菖蒲とヨモギを軒先に刺し、邪気を払う昔ながらの風習を再現していただきました。

文化伝承教室の皆様、ありがとうございました。



岩手県立一関工業高等学校 地域貢献プロジェクト始動

一関工業高校による地域貢献「知識と技術を地域につなげるプロジェクト」が始動しました。

今年度も土木科3年生の生徒6名が厳美地域で活動を行います。

すでに、震災遺構旧祭時大橋や市野々原、昇仙橋など、岩手宮城内陸地震の被災地見学、かみくら温泉佐藤奈保美さんによる被災体験の傾聴、大穴切頭首工等の見学を行いました。

今後の活動にご注目ください。



熱気球係留体験搭乗会

岩手宮城内陸地震震災資料展示室地域住民お披露目会～

6月15日(土)に山谷分館にて熱気球搭乗会と震災資料展示室のお披露目会を開催しました。多くの方々にご参加いただき、上空からの山谷地域の風景と熱気球の乗り心地を楽しんでいただきました。震災資料展示室へも多くの方においでいただき、展示してある写真等を見ながら、震災当時の様子を話される方もいらっしゃいました。

開催にあたり、グラウンドの草刈り等ご協力いただいた山谷地区振興会の皆様、大変ありがとうございました。

震災資料展示室の見学を希望される場合は、厳美しみの里協議会HPをご覧ください。多くか、厳美市民センター(29-2205)へお問い合わせください。

